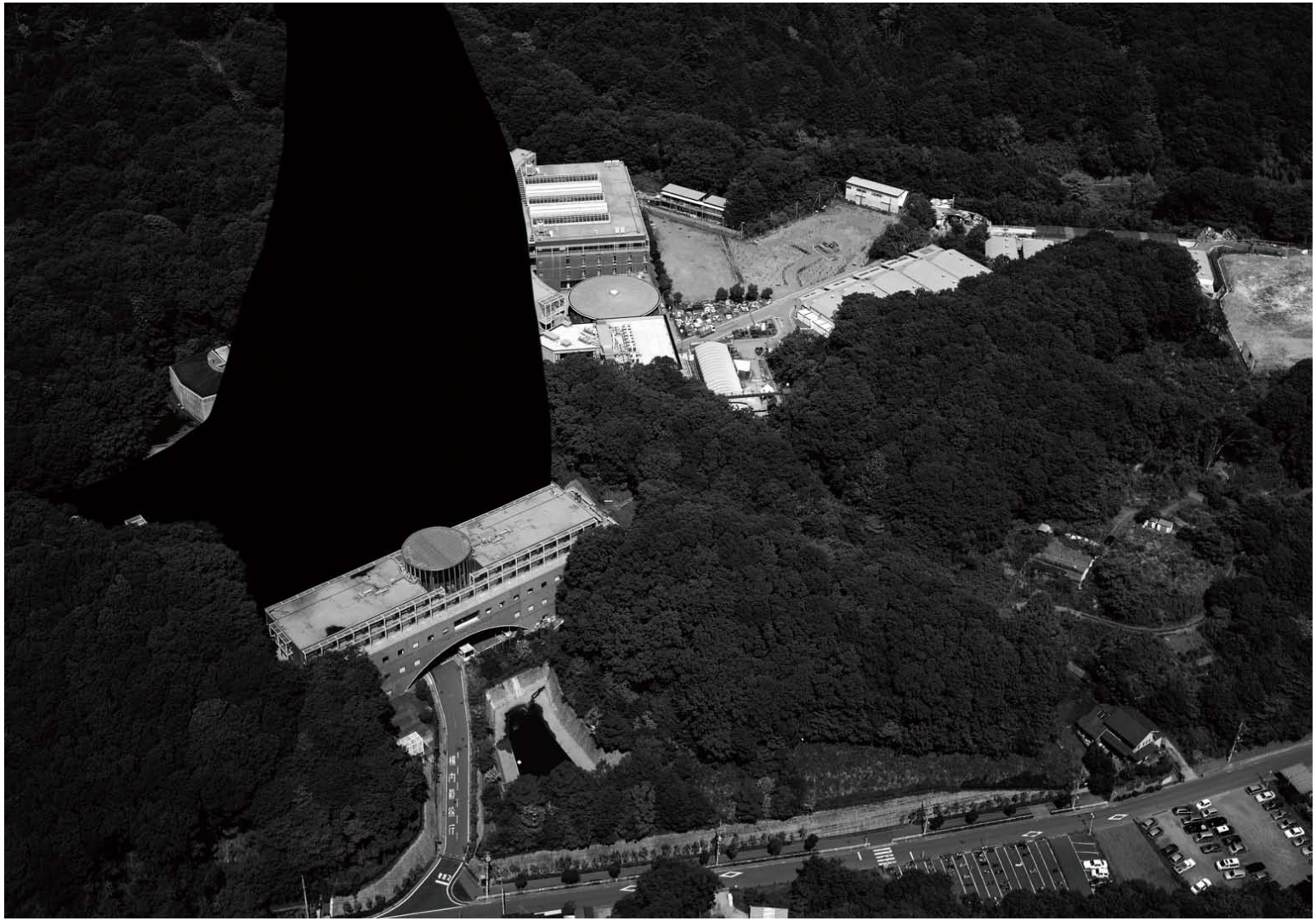
第五回現代造形芸術家展

東京造形大学 横山記念マンズー美術館
主催：　東京造形大学美術館委員会
協賛：　東京造形大学校友会　東京造形大学

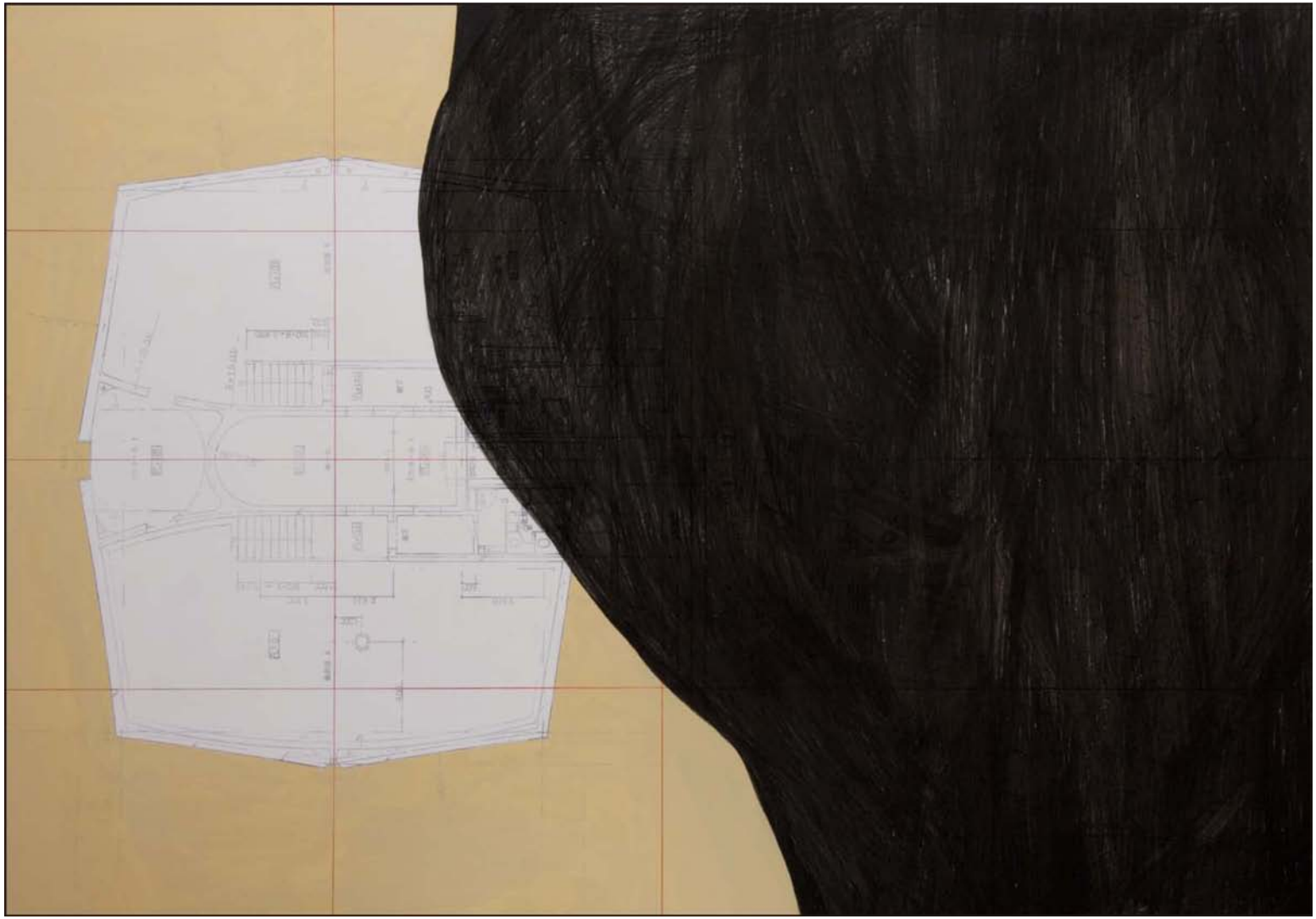
添野和幸 × 中西信洋 × 堀由樹子 × 山岡敏明 × 山極満博

世界は大きく変わろうとしている。あるいは変えなくてはいけない。そのような思いにとらわれ、新たなる世界の構築に向けて、さまざまなことがなされているのは確かである。今回の展覧会に「トランスミューテイション」すなわち原子核の変換であり、卑金属から貴金属への変性を意味するその言葉を付与したのも、外の世界を自らの内なる世界との関係のなかでどのように解釈するかを、表現の中でつかもうとする作家たちが、変成し輝きを持ってほしいという願望からである。

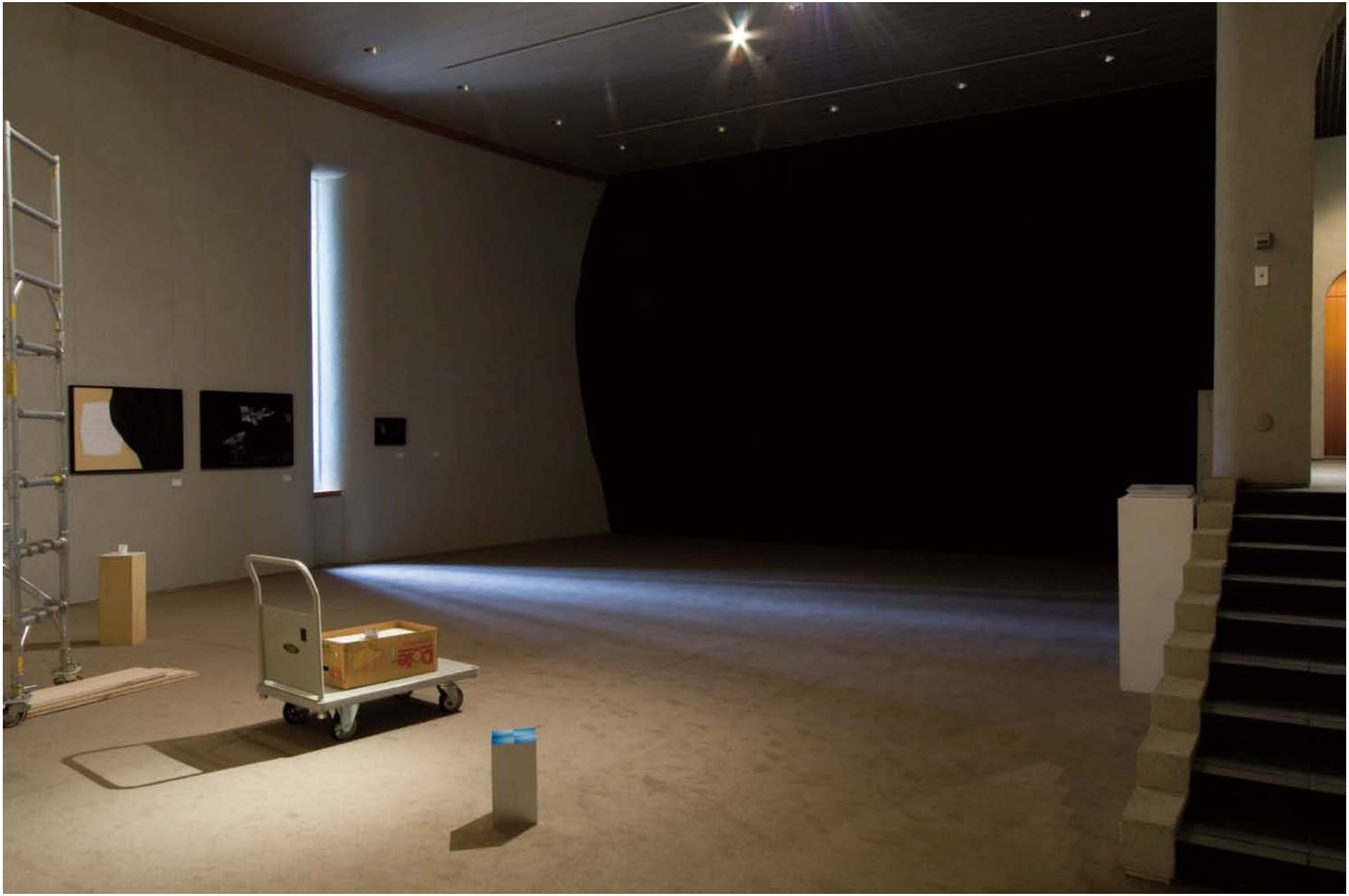
東京造形大学 横山記念マンズー美術館　館長　　岡村 多佳夫



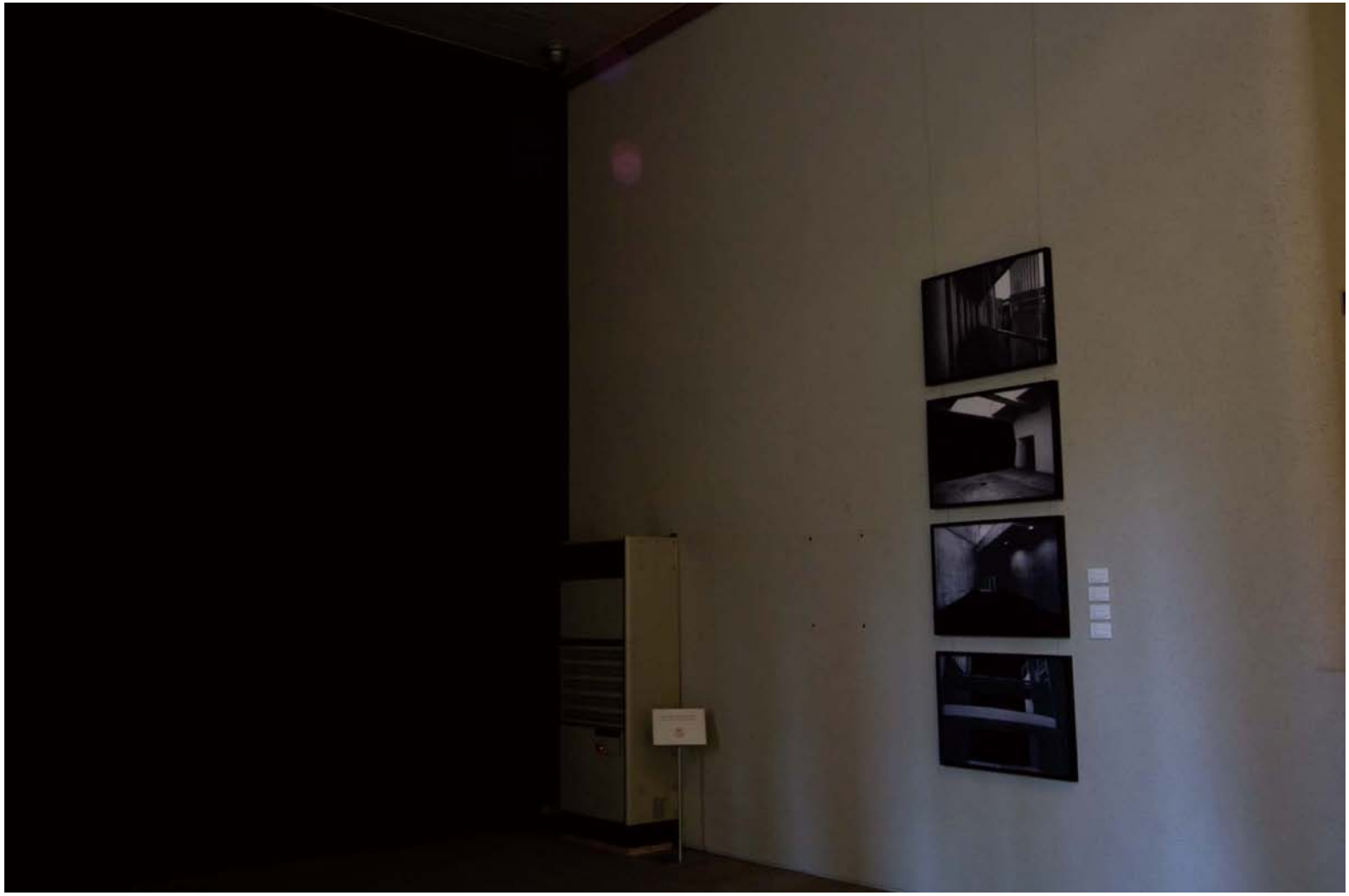
GUTIC STUDY 16+ photoesquisse TOKYO ZOKEI UNIVERSITY　2009 ラムダプリント 70x100(cm)　写真提供 : 東京造形大学



drawing for GUTIC STUDY 16+　2009 インクジェットプリントに鉛筆、アクリル絵具 70x100(cm)



A fragment of GUTIC @TOKYO ZOKEI UNIVERSITY　2009 ケント紙、アクリル絵具　510x790(cm)



GUTIC STUDY 16+ photodrawing T.Z.U.　2009　インクジェットプリントに鉛筆 50x70(cm)